

## ある暴走族の改心

ある団地に住むAさんは、「騒音暴走族」に悩む一人。深夜の爆音に睡眠不足の状態が続いています。ある日Aさんは、団地にほど近い空き地にそれらしきオートバイが置いてあるのに気づきました。しかし、だれが乗っているのかわからず注意するにもできずにいたところ、同じ団地に住む主婦がそのオートバイに手紙を書いている姿を見たのです。その手

紙には、爆音に悩む主婦の苦しみが切々と書かれていました。生まれたばかりの赤ちゃんと病気の老人をかかえ、「どうか暴走しないでください」と訴える内容でした。

その日から、深夜の爆音はなくなり、いつの間にか、その空き地からもオートバイが見られなくなりました。こうした一人ひとりの願いと訴えを身近な暴走族に伝えることが、地域の暴走族を追放する一歩にもなるのです。

## 子どもを暴走族にしないために

### ★親にできること

- 社会のルールを教える
- 親にできることとしては、次のようなことが挙げられます。
- しつけ（基本的な運転ルール）を身につけさせる

6か月以内の懲役または10万円以下の罰金の場合、同乗しているだけでも最高90日の免許停止となる

トバイを置き、暮らしています。その生活拠点の周りの大人们、とくにガソリンスタンドや自動車修理店などの人たちの一言が、意外に少年たちの行動を左右する力となることがあります。

### ★親にできること

- 暴走行為は、危険なもので直結していることを教える
- 安易にオートバイなどを購入しない
- 免許に関しての法を教える
- ※共同危険行為により検挙された場合

暴走族の少年であっても生활する場は必要で、そこにオートバイを置き、暮らすことは、その生活拠点の周りの大人们、とくにガソリンスタンドや自動車修理店などの人たちの一言が、意外に少年たちの行動を左右する力となることがあります。こうした人々とともに地域住民による追放運動を盛り上げていくことが大切です。

## 新しい風 「生涯学習」

いま、あなたは何を勉強していますか？

人間が人間らしく生きるために、そして、自分たちのため、そして、自分たちの住むまちをよりよくするためにはどうしたらよいかななど、心の豊かさを求めた「生涯学習」への関心が高まっています。

こうしたことから、文部省と千葉県などが主催して今秋オープンする「幕張メッセ」を中心に、全国初の「生涯学習フェスティバル」が開催されることになりま

## 会いたいのは新しい自分 まなびピア'89 IN CHIBA

まなびピア'89 IN CHIBA

自然はぼくらの先生だ！  
—親子ファミリーキャンプ参加者募集—

▼ 県では、この事業の一環として、「親子ファミリーキャンプ」を実施します。
▼ 期日 7月24・25日、8月23・24日(2回)
▼ 対象 小学校児童と保護者(2人一組)
▼ 参加費 一人当たり19,800円
▼ 行先 群馬県利根郡片品村菅沼キャンプ村

(教育委員会)